

# 『市民が考える若者の住宅問題』

—『若者の住宅問題』—住宅政策提案書[調査編]— 発表シンポジウムのご案内 —

ビッグイシュー基金では、住宅政策の再構築が日本の貧困問題解決の切り札ではないかと考え、2013年より「住宅政策提案・検討委員会」を開き、同年10月「住宅政策提案書」をまとめました。これに続き、政策提案を裏付けるために2014年8月、首都圏/関西圏に住む①若年(20～39歳・学生除く)②未婚③低所得層(年収200万円以下)の男女を対象に調査を実施し、1767人の回答を得ました。そしてこの結果を同年12月、『若者の住宅問題』—住宅政策提案書[調査編]—としてまとめました。

この調査では、低賃金で過酷な住居費負担にあえぎながら、6.6%もの人が広義のホームレス状態を経験している一方で、4人に3人が親と同居せざるを得ない状況にあること。そして4割弱が「無職」、3人に1人が「大卒」、「いじめ経験者」、3割弱が「うつ病経験者」であることなど、「無業・ひきこもり」の人々や社会的不利・困難を抱えた若年層の状況も明らかにしています。

この調査報告・分析をまとめた平山洋介委員長をはじめ、各委員が参加し下記の要領でシンポジウムを開催します。第3部では参加者の皆さまをはじめ、関係NPOの方にもご発言いただくトークセッションの場を設けています。ふるってご参加ください。

【日時】2015年2月8日(日) 14時～16時半 (13時半より受付開始)

【場所】損害保険ジャパン日本興亜 本社ビル2F 大会議室

住所：〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 (最寄駅：新宿駅西口より徒歩10分)

【定員】250名(先着順) 【参加費】1,000円(『若者の住宅問題』等、資料代を含む)

【内容】当日配布の『若者の住宅問題』をもとに以下のテーマで話し合いをします。

※報告書を事前にご希望の方は基金HPをご参照の上、お申込みください。

PDF版も公開中です。



## 第1部 「若年・未婚・低所得層の住宅事情について」

・平山洋介 委員長(神戸大学大学院 人間発達環境学研究科教授)

## 第2部 「若者に多様な住まいを」

<住宅政策提案・検討委員会>

- ・藤田孝典 委員(NPO法人ほっとプラス代表理事)
- ・川田菜穂子 委員(大分大学 教育福祉科学部 准教授)
- ・稲葉剛 委員(一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事/ NPO法人もやい理事)

## 第3部 「市民が語ろう！若者の住宅問題」

・会場とのトークセッション

【主催】住宅政策提案・検討委員会/認定NPO法人ビッグイシュー基金

【開催協力】損害保険ジャパン日本興亜株式会社

### 【お申込み】

ビッグイシュー基金HP([www.bigissue.or.jp](http://www.bigissue.or.jp))お申込フォームか、FAX(06-6457-1358)で、お名前、ご参加人数、お電話番号、メールアドレスをご記入の上お申し込みください。

お問い合わせ窓口：基金 大阪事務所(担当：高野) TEL：06-6345-1517 E-Mail：[info@bigissue.or.jp](mailto:info@bigissue.or.jp)